

北海道立文学館



看板と幟で雰囲気作り



〈展示テーマ〉

- * 川柳 250年概史
- * 川柳の概説
- * 前句附から川柳の独立過程
- * 前句附(万句合興行の概要)
- * 川柳性の確立と俳風柳多留
- * 初代川柳肖像
- * 柄井家の系譜
- * 呉陵軒可有(柳多留編者)
- * 花屋久次郎(柳多留版元)
- * 女柳(初代川柳夫人)
- * 川柳三神
- * 川柳風の時代
- * 俳風狂句の時代
- * 柳風狂句の時代
- * 絵本柳多留
- * 明治柳風狂句の時代
- * 新川柳の契機は狂句から
- * 川柳中興
- * 新川柳と三派鼎立
- * 新傾向川柳
- * 新興川柳
- * 戦争と川柳(言論統制)
- * 戦争と川柳(陣中川柳と翼賛)
- * 六大家の時代
- * 戦後の川柳
- * 公募川柳の時代
- * 川柳の未来
- * 北海道川柳の流れ



展示は、主に東京から駆けつけた「さくらぎ」メンバーの手で



館長、地元川柳会代表らとテープカット



第一展示 (エントランスー柳祖)



元祖川柳像と「無名庵」の印など
㊦柄井和橋画 ㊧東橋画 (柳多留) ㊨等雪画



パネル類もすべて実行委員会手製



